早雲くん

早雲の里 えばら

第８号
発行日　平成31年4月
発行者
「えばら」広報編集委員会
事務局
荏原公民館　62－8267

まちづくり協議会

第2回オール早雲の里ウォーキングデー

第2回ストラップ

3月30日（土）、心配された天気も何とか回復し、校庭には幼児から高齢者まで100名を超える参加者が集合。お接待協力者・青パトボラ・実行委員等を含めると130名が関わる大きなイベントになりました。これは、平成29年度の『きょう育ネットワーク懇談会』から生まれた行事で、子どもたちに体験を通して荏原の人・風土・自然のよさを伝え、思い出に残して貰おうという意図で行っています。

参加記念に『早雲くん』ストラップを差し上げています。使ったり集めたりして貰えると嬉しいです。

第30回北条早雲まつり 4月21日(日)

今年は、北条早雲公没後五百年、『井原市北条早雲まつり』第30回という記念すべき年です。そこで、井原市のご支援も頂きながら盛大に開催したいと思いますので、皆様こぞってご参加ください。

手作り甲冑（かっちゅう）を身に着けた子どもたちによる武者行列への応援をよろしくお願いします。更に、広島から駆け付けてくださる柿辰丸(かきたつまる)さんたちの殺陣(たて)のステージを是非ご覧ください。

目　次　　ページ

表紙(ウォーキングデー)　1
荏原公民館　2－3
地域の取組　4
荏原まちづくり協議会　5－9
荏原社会福祉協議会　10－11
荏原小学校　12

荏原地区の人口	平成３１年　３月末現在　人口	人　男	人　女	人　世帯数	戸
	平成３０年１０月末比	人	人	人	戸

卵の坂本産業見学

１１月２０日（火）に公民館教養部が走出の坂本産業（株）を訪問しました。卵の見分け方の話や衛生管理が徹底された最先端の自動化工程を見学させていただき、大変勉強になりました。特に卵の選別工程では光を使用した異常検出装置やコンピューター制御による自動検査装置が整然と並んで稼働しておりただ驚くばかりでした。この工場の卵の処理能力は一時間当たり１２万個ということで多くのスーパーに出荷されているとのことです。

新鮮な卵の見分け方についての説明

自動化された工程を熱心に見学

「お父さんの料理教室」研修視察

坂本龍馬記念館にて

藁で３分ほど焼いて出来上がり

１２月９日(日)「お父さんの料理教室」研修視察で今回は、高知のカツオのたたき料理の研修を行いました。昼前に高知市に到着。まずは高知の朝市を見学し高知名産の買い物からスタート。

昼過ぎからいよいよカツオのたたき料理体験。藁の炎であぶったカツオをほおばりビールで乾杯、焼き立ては最高。帰りは龍馬記念館を見学し、アッという間の楽しい一日でした。

荏原小学校児童より公民館玄関にきれいな黄色と紫色のパンジーの鉢植えをいただきました。
毎年児童が持ってきて飾ってくれます。
皆さんありがとう。

新春を祝う門松

平成３１年 新年互礼会

１月４日（金）新春の恒例行事「新年互礼会」が、市長、両県議会議員を来賓にお迎えし公民館で盛大に行われました。

川上稔自治連合協議会会長の開会挨拶、来賓祝辞に続き、川上泉顕彰会会長の乾杯の音頭で懇親会が始まりました。多くの方々にご参加いただき荏原地区の交流と親睦をさらに深めることが出来ました。

また荏原消防団より新役員の紹介がありました。

新年をお祝いしお酒と話が進みます

荏原消防団新役員紹介

無病息災を願う とんどまつり

１月６日（日）とんどまつりが荏原小学校運動場で多くの参加者により盛大に行われました。田中大三青少年を育てる会会長の開会挨拶のあと無病息災を祈念し、児童が着火棒で集められた注連飾りや書き初め等に着火、この日は天候にも恵まれ竹で組まれたとんどは、あっという間に炎に包まれていきました。また「にこにこ女性会」により早雲鍋がふるまわれ、寒い中にもほっと一息つくことが出来ました。この後「土曜キッズ」により凧揚げも行われ、子どもたちが運動場を元気いっぱいに走り回り寒さを吹き飛ばしていました。

とんどの火が一気に広がりました

温かい早雲鍋で一息

「お父さんの料理教室」パートⅢ

２月２８日（木）「お父さんの料理教室」パートⅢがアシスタントを含め１７名の参加で開催されました。大興産業（株）酢料理研究室の栄養士２名の方に講師をお願いしました。

講師の説明に皆さん注目

今回のレシピは「酢的生活」ということで「鮭とシラス干しのちらし寿司」「簡単酢豚」「ほめられ酢のポテトサラダ」「ざくざくニラスープ」の４品です。お父さんたちは、プロの酢飯の作り方に感心、早速、家でもやってみようとの話が出ました。

「真備町復興子ども列車」運行

１２月１６日（日）「夢やすらぎ号」に乗って真備町で被災した小学生と保護者５５名が「早雲の里荏原駅」にやってきました。車両基地や井笠鉄道記念館を見学した後「交流センター」で昼休憩することを知った荏原地区では、「早雲の里交流センター」「にこにこ女性会」「早雲カフェ」が中心となり「おもてなし」を企画。早雲鍋や温かい飲み物、クリスマスプレゼントのお菓子を用意しました。話を聞いた花岡畜産（株）がお肉を提供してくださるなど、被災した人たちを応援する輪が共鳴して広がっていくことを実感することができました。

ボンネットバスで鉄道記念館へ

メリークリスマス

平成３１年　初日の出

高越城址顕彰会による初日の出を見る会が高越城址山頂にて行われました。早朝から初日の出を期待し約２００人が参加されました。この日はあいにく雲が多く、日の出の時刻７時２０分を過ぎても残念ながら太陽は雲に隠れ顔を出してくれませんでした。少し雲から光が差した時点で川上稔自治連合協議会会長の音頭で万歳三唱、早雲太鼓の初打ちで新年を祝いました。

顕彰会から恒例のホットコーヒー・甘酒の接待、また井原石材（有）から早雲蜜芋の差し入れがあり、寒い中ではありましたが心も体も温まりました。

高越城址顕彰会川上泉会長挨拶

残念、雲に隠れて見えません

早雲太鼓の初打ち

ふれあいセンターまつり

２月１０日（日）第２６回井原市ふれあいセンターまつりが開催されました。

荏原地区からは幼児教育の花園会、家庭教育のふれあい学級、まちづくり協議会各部会の写真、盆栽、手芸、書道、水石の作品を展示。多くの方々に見学いただきました。

書道、手芸

中央に盆栽とまちづくりの写真を展示

花園会、ふれあい学級、水石

荏原地区まちづくり協議会　２０１９年度の取組

荏原地区での「まちづくり活動」も8年目を迎えました。

この間、荏原地区の現状として高齢化（高齢化率35％）や空き地、空き家が増え、子どもたちの人数も微増はあるものの将来的な減少傾向には変わりがありません。

5年先、10年先、子どもや孫の世代を想像したとき、荏原地区がどのようになっているのか不安を感じる人も多いかと思います。去年の豪雨では、私たちの地域でも被害が多く出たこともあり、防災対策にも取り組まなければなりません。

まちづくりでは、今できることとして、次に紹介する「3つの部会」を中心に活動していますが、今後も住みよい荏原のために多くの皆さんと知恵（アイディア）や力を出し合い、一緒に取り組んでいきたいと考えています。

「子育てサポート部会」

子育てサポート部会では、「きょう育ネットワーク懇談会」での話合いをもとに①～⑤の取組を進めてきました。**今年度は更に「北条早雲」にスポットを当てた1月18日の懇談会を受け、子どもたちが「早雲を同郷で育った偉大な先輩」としてよく知り誇りを持てるようにする取組⑥を加え、順次始めていきます。**

① 乳幼児フリースペース（継続事業・・・毎週木曜日の午前9:30～11:30、幼稚園にて）
② 土曜キッズ広場アソボー・スポーツ（継続事業・・・園児・児童対象、毎月第二土曜日原則）
③ 自学SPACE荏原（継続事業・・・中学生対象、年間5回の定期考査前各4日と夏季休暇中4日）
④ 青色防犯パトロール隊（継続事業・・・小・中・高生・地域対象、登下校時・常時）
⑤ オール早雲の里 ウォーキングデー（継続事業・・・全住民対象、3月末土曜日）
⑥荏原の先輩偉人「早雲公」（新規事業・・・詳細は８ページ参照）

「高齢者支援部会」

高齢者支援部会では 2019 年度、次の4事業について取り組んでいきます。

早雲の里荏原駅前

① ふれあい広場（継続事業 …… 毎月第一・第三月曜日 ）
② 早雲の里駅前朝市（継続事業 …… 毎月最終日曜日）
③ 休耕田有効利用（新規事業 …… 詳細は6ﾍﾟｰｼﾞ参照）
④ 生き甲斐づくり、健康づくり、花づくり（新規取組予定）

花を育てるのが好きな方、移植、草取り、水やり、摘み込みから清掃作業等も含め「早雲の里荏原駅」南側ロータリーの花壇を手はじめに地区内をバラの花で飾ってみませんか。接ぎ木の仕方も指導します、皆さんのご家庭の花壇も好みのバラの花でいっぱいに！

「歴史継承部会」

歴史継承部会では、北条早雲公没後五百年を記念して念願の「北条五代大河ドラマ化」実現へ向けてのＰＲと次の事業を予定しています。

①荏原地区での「歴史講演会」の開催
②第３０回井原市北条早雲まつりへの協力
③高越城址の清掃、登山道の草刈り整備を高越城址顕彰会と協力実施
④高越城主伊勢氏関連施設の説明板、案内板の順次設置
⑤井原市主催夏季大学「(仮)北条早雲と北条五代」講演会への協力（新規取組予定）

休耕田の有効活用

全国的に高齢化が進む中、当荏原地区も毎年高齢化率が約１％上昇しています。そうした環境下、農業形態の維持が困難になりつつあるのが現状です。

休耕田 → 耕作放棄地 → 荒廃地への流れを少しでも食い止めるために高齢者支援部会として次のように取り組んでいきます。

休耕田の有効活用

○稲作
○野菜・草花などの栽培

期待される効果

○良好な環境保持
（美観保持・有害鳥獣の住処撲滅）
○生き甲斐づくり
（生産意欲の向上）
○地域コミュニティーの場

農地の有効活用に関する情報の収集と提供

高齢化等により耕作を止める方と耕作を引き受ける方の仲介を行います。

１．現在の休耕田の実態調査及び地権者の確認
２．第三者による耕作の可否を地権者から確認
３．新たな耕作希望者への呼びかけ
４．受給（甲・乙）関係者の調整 … 甲＝休耕田・耕作放棄地所有者　乙＝新規耕作希望者
５．次年度計画に合わせるために 10～11 月頃までに実施（年１回とする）
６．農地に（田・畑）に合った作物の選択
７．現休耕田（荒れ地）の利用者が決まれば必要に応じて別組織の補助で耕運までは実施（但し小田川水系に限定）

Before → After

◆ どこにでもある風景 （ 耕作放棄地 ）

◆ 緑豊かな田園風景が甦りました

具体案ができ次第詳細をご案内いたします。緑豊かで美しい荏原を何時までも！

荏原地区の高齢化率推移　　参考資料

年度別　荏原地区の高齢化率									井原市	岡山県	全国
年度	H23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年6月	30年6月	29年10月	29年10月
高齢化率	29.0%	30.4%	31.3%	32.2%	33.4%	34.1%	34.7%	35.6%	35.7%	29.6%	27.7%

神楽の秘密に迫る講演会開催

２月９日（土）午後１時３０分より「備中神楽由来譚」と題して、歴史講演会を開催しました。講師は、矢掛町教育委員会職員の清水賢二郎さんで、演目の由来や所作に込められた「いわれ」などについて熱っぽく解説されました。清水さんは、５歳から井原市内の神楽道場で学び、大学の卒業論文も荒神神楽をテーマに取り上げ、現在市内の北山社中で神楽太夫としても活躍しておられます。約８０名の聴講者は、ユーモアあふれる語り口に全員引き込まれていました。この講演の模様は、井原放送で放映されました。

高越城址と北条早雲ウオーキングコース清掃奉仕実施

歴史継承部会では年２回草刈り清掃奉仕作業を実施しています。

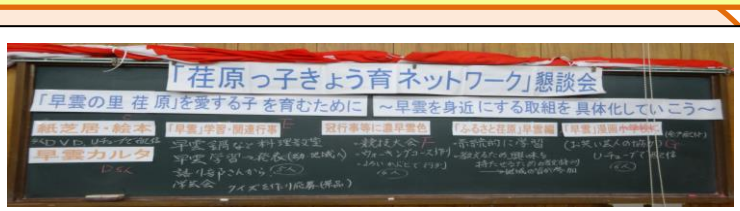
今回は「第３０回井原市北条早雲まつり」に備え、高越城址顕彰会役員と歴史継承部員による合同奉仕作業を、３月２４日（日）午前８時より実施しました。

３０名が高越谷登山道、大岩刻、高越城址の３班に分かれて２時間程作業を行い、見違えるほどきれいになりました。

平成３０年度「子育てサポート部会」事業
～子育てしやすい荏原地区づくりが 前進してい

１月１８日(金) 第７回「荏原っ子きょう育ネットワーク懇談会」に

◆今回は、**早雲の里 荏原を愛する子どもたちを育むために」～早雲を身近にする取組を具体化しよう～**と、早雲に絞って考えを出し合いました。
◆昨年、荏原地域の子育て課題を話し合った中で、早雲関係のアイデアも出ていましたが、取組として具体化することはできませんでした。
◆早雲没後500年、北条早雲まつり30回目の今年こそは良い機会です。



≪出てきた具体案≫
◆北条早雲歴史漫画を幼小中備え
◆(既)紙芝居活用 ◆子ども早雲訓
◆幼・下学年用絵本作り
◆荏原カルタ作り ◆冠物品・行事
◆「ふるさと荏原」編集
◆(改)早雲踊り テンポアップなど

◆歴史は後の権力者によって都合よく脚色されるものです。素浪人あがり・下剋上の魁(さきがけ)・戦国の世のはしりとされた北条早雲ですが、近年研究者によってようやく出自「備中荏原」「伊勢盛定の子」が認められ、その生き方も見直され、評価が高まっています。
◆不遇の時も腐らないで、先を見て自分を磨き続けています。苦労人だからこその思慮深さや、家族・仲間・領民を大切にし、自分を律しおごり高ぶらない生き方は学びたいところです。
◆荏原に生まれこの山野を駆け巡って成長した早雲公を、「郷土の先輩偉人」として是非子どもたちの心に根付かせてやりませんか。こんな夢のある巡り合いはそうそうありません！

「ふるさと行事」として 3月30日 第2回「オール早雲の里ウォーキングデー」

山中八幡神社

新九郎薬師堂

金切神社

大岩刻

コース別人数
全行程 ７２名
神代町 １３名
東江原町 １９名

両山寺

交流センター

宝蔵院

ふれあいセンター

お接待で歩く楽しみが増えたのう。

ご協力頂いた皆様にお礼を申し上げます。

「土曜キッズ広場アソボー」　１２～３月の活

12/8(土)「早雲凧を作って荏原の空高く揚げよう！」

◆早雲凧作りも５年目。繰り返し作っている子は上手になりました。
◆走らないで 風向きに合わせて糸の操作で揚げることも学びとりました。
◆風のよい日には早雲凧が揚がる荏原って　いいですよね！

1/26(土)「ポンポンマスコットや指編みマフラーを作ろう！」

◆山本百合子さんに教えて貰い、指編みマフラー、ポンポンマスコット、綾取り紐を作りました。
◆専用の道具でポンポンを作り、フェルトや目玉を付けると干支のイノシシや雪だるま、インコの出来上がり。部品を付けると髪飾りやストラップなどにもアレンジでき、素敵な小物に変身！
◆マフラーにもポンポンを付けて、個性的に！

2/16･17「鎧兜を作って早雲まつりで「なりきり早雲くん」を楽しもう！」

◆北条早雲まつりが30回目を迎えるのを記念し高越城址顕彰会からの依頼で、甲冑を作ることになりました。
◆段ボールキットとは言えパーツが多く、１回目は四苦八苦。子ども26人が参加し、思い思いに飾り付けて完成！

◆4/21 当日は、甲冑・刀を身に付け「早雲侍」の旗竿を持った子どもたちが開会式から武者行列や立ち回りをします。応援願います。

3/9/(土)「3ルートから高越山に登って「高越山城の合戦」をして遊ぼう！」

皆勤賞
１年：
４年：
10回以上参加

◆13回の締めくくりとして、今年度も３ルートから高越城址に登り、弓矢、チャンバラ、宝探しをして遊びました。皆様のご協力に深謝します。

新九郎賞
幼保：
１年：
２年：
３年：
４年：
弓矢的中高得点

自学SPACE荏原

◆学年末考査前に２月19日から４日間、交流センターで開室しました。

◆来室者は延べ27人、年間189人になりました。
◆今回のおやつは焼きそばドッグ、アップルパイ等々。

荏原っ子安全見守り隊 青色防犯パトロー

◆ある朝、ＣＰ化成脇交差点で、ボランテイア･祖父･保護者等７名、青パト１台の見守り活動を見ました。
◆荏原の子どもたちは全域で多くの人に見守られているのを実感しました。
◆南北道の通行量が多く、大人の目が欠かせません。

早雲カフェ　サンクス（感謝）デ

平成２７年８月２４日（月）に早雲の里交流センターで開店した「早雲カフェ」も５年目を迎え、４年間で約２，７００人の方にご利用いただきました。

１０月１４日（月）の「早雲カフェ」では、感謝をこめて「モーニングセット」（先着 50 名様限定）をサービスさせていただきました。当日は、内も外も満員状態。用意していた５０セットは 11 時過ぎには完売しました。これからも地域の憩いの場となるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

赤ちゃん訪問

主任児童委員が６人の赤ちゃんを訪問しました。

笠原　郷代（かさはら　さとよ）ちゃん（神 代 町）
吉田　洵貴（よしだ　まなと ）ちゃん（東江原町）
三島　晃悟（みしま　こうご）ちゃん（東江原町）

飛田　奈優（とびた　な ゆ　）ちゃん（東江原町）
網田　和公（あみた　わ く　）ちゃん（東江原町）
川井　澪音（かわい　れいん）ちゃん（東江原町）

防災用テントを購入しました

万一の場合に備え、特別会計を活用して防災用（横幕付き）のテントを購入しました。

平素は地域の行事等で、更衣室・控室として活用します。

ご寄付ありがとうございました

（令和元年 6 月 1 日～令和元年 11 月 30 日）

◇香典返し・満中陰志　（敬称略）

房野　博文　　亡父　　東平井
房野　信一　　亡父　　東平井

地域における福祉活動充実のために有意義に活用させていただきます。

早雲カフェ　外は雪でも　中はホッコリ

２月１１日（月）の朝は一面の銀世界になりました。幸い道路の雪はすぐに消えましたが、雪の上を吹き渡る風は身に染みる冷たさでした。雪の中の開店でしたが、心配をよそに多くの方が集まり、温かい飲み物と熱いおしゃべりを楽しんでいただきました。「早雲カフェ」は毎月第２月曜日と最後の日曜日（駅前朝市）に早雲の里交流センターで開店しています。どうぞ気軽にお立ち寄りください。

赤十字「防災セミナー」を開催

３月１０日（日）日本赤十字社岡山県支部による「防災セミナー」を荏原地区自主防災会と共催で開催しました。昨年度に続いての開催で、自主防災会や「いきいきサロン」から４０名が参加しました。

今回は７月の豪雨災害を受け、「防災マップ」作り（災害図上訓練）に取り組みました。

防災機関や避難場所、危険箇所、災害時に手助けの必要な人がいる場所、災害が予想される場所などを地図上に記入。

地域の特徴や想定される災害、個人や地域での防災対策について話し合い、班ごとに発表。

非常持出袋や備蓄品、災害発生時の情報収集、避難場所や経路の確認、家族や隣近所で事前に話し合っておくことの大切さなどを参加者全員で再確認。

７月の豪雨災害による教訓を、「記憶」ではなく「記録」として残し、次の世代にしっかりと伝えていくことが求められています。これからも地域の防災意識の向上と、災害に対する「自助」・「共助」の力を高める取組を続けてまいります。

ペースランニング大会

２月２０日（水）にペースランニング大会を開催しました。どれだけ「速く走るか」ではなく、自分が設定したタイムにどれだけ「近いタイムで走るか」を競いました。

自分の設定したタイムにぴったり（差が０秒）の子どもたちが何人もいて驚きました。「練習の時もタイムぴったりに走れていたので、練習の時と同じように走りました。」と、教えてくれました。

３年生の総合的な学習の時間等でお世話になっている森兼大作さんが、毎年子どもたちのために、ペースランニング大会に「早雲蜜芋」を届けてくださいます。今年も、子どもたちは美味しくいただきました。

フッフー、ハッハー、頑張るぞ！

よし、いくぞ！

マイペース、マイペース！

６ 年 生 を 送 る 会

３月４日（月）に６年生を送る会を行いました。５年生が中心となって計画しました。全校で、６年生に関する○×ゲームをして楽しんだ後、各学年の出し物やプレゼントを贈りました。ダンスをする学年、メダルをプレゼントする学年等、６年生に「ありがとう」の思いを表現しました。

昼食はたてわり班でお弁当を食べ、その後、たてわり班遊びをしました。荏原小学校の子どもたちにとって忘れられない大切な思い出になりました。

６年生の皆さん
ありがとうございました

楽しかったね
パプリカダンス！

ご卒業
おめでとうございます